ニチハ耐力面材『あんしん』

認定番号	面材くぎ	くぎ間隔	縁端距離	柱、横架材	間柱	壁倍率
FRM-0425	N65 NZ65	外周75以下 中通200以下	15±3	105×105 以上	30×105 以上	5.0

大壁仕様
壁倍率5.0

『あんしん』の留め付けに用いるくぎ

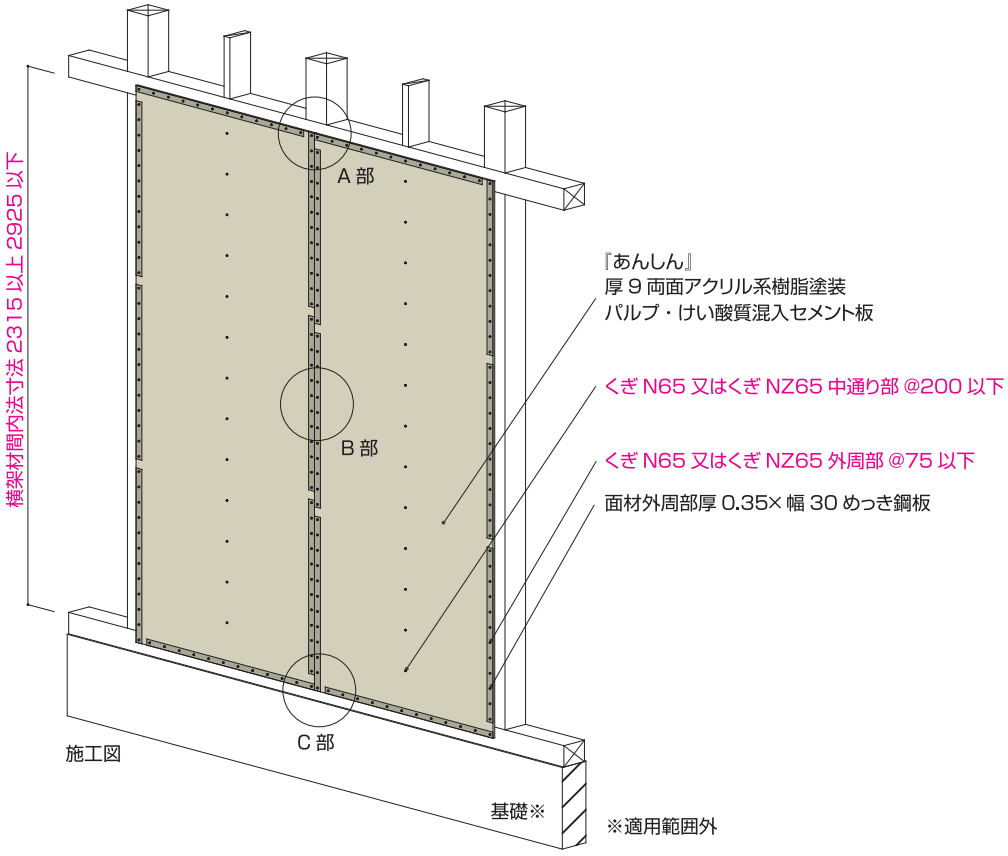
- 鉄丸くぎ N65 又はめっき鉄丸くぎ NZ65（JIS A 5508:2009）

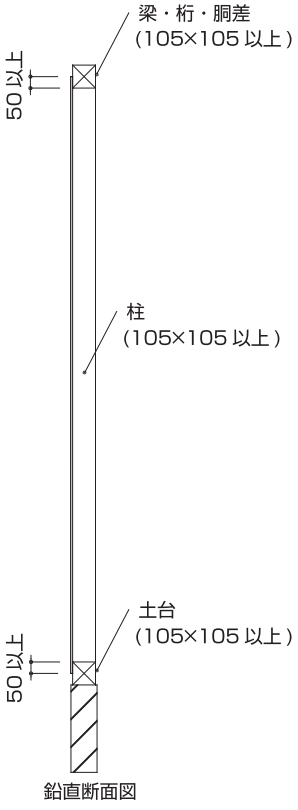
耐力壁の施工仕様の概要

- 『あんしん』外周部めっき鋼板は、『あんしん』を軸組材に留め付ける前に平置きの状態で粘着テープを用い、『あんしん』外周部に仮留めしてください。
- 『あんしん』外周部短手方向は、『あんしん』の角とめっき鋼板の角を合わせ、『あんしん』上部と下部で対角となるように配置してください。
- 『あんしん』外周部長手方向は、上記のもう一方の角に 1 本目のめっき鋼板の角と『あんしん』の角を合わせ、2 本目以降のめっき鋼板は、めっき鋼板の長手と『あんしん』の長手を合わせ、めっき鋼板同士が重ならない位置で、かつ、めっき鋼板相互のくぎ打ち位置マークの間隔が 75mm 以下となるように配置してください。なお、『あんしん』外周部長手方向のめっき鋼板の端部は、『あんしん』外周部短手方向のめっき鋼板と重ならない位置で切断します。

『あんしん』の留め付け

- 『あんしん』の留め付けにはくぎ N65 又は NZ65 を用い、外周部 75mm 以下、中通り部 200mm 以下の間隔で柱、土台、梁、間柱等に打ちつけてください。
- くぎの縁端距離は 15mm（±3mm）としてください。
- 『あんしん』のかかり代は、柱、土台、梁、胴差及び桁に 50mm 以上としてください。





単位:mm

- 『あんしん』の加工及び防水紙・外壁材の施工については、P18 をご確認ください。